

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

## 認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		山陽小野田市立山口東京理科大学（学部学科等の課程）						
設置者名		公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学						
大学の位置		山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
工学部	医薬工学科	60	令和6年度	中一種免（理科） 高一種免（理科）				
	機械工学科	60	平成23年度			高一種免（工業） （令和元年度）		
	電気工学科	60	平成23年度			高一種免（工業） （令和元年度）		
	応用化学科	60	平成23年度			中一種免（理科） （令和元年度） 高一種免（理科） （令和元年度）		
	数理情報科学科	60	令和5年度			中一種免（数学） （令和5年度） 高一種免（数学） （令和5年度） 高一種免（情報） （令和5年度）		
入学定員合計		300						
備考	・令和6年度より、応用化学科の定員を80から60へ変更予定。							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	医薬工学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
中一種免 (理科)	教 科 に 関 係 す る 専 門 的 事 項 に 関 する 科 目	物理学	物理学	2		高 (理科)	同						
			化学	化学	2		高 (理科)	同	石川敏弘 (石川敏弘)	浅野比  (浅野比)	秦慎一 (秦慎一)		
		無機化学		2		高 (理科)	同						
		高分子化学		2	2	高 (理科)	同						
		分析化学		2		高 (理科)	同						
		有機合成化学		2		高 (理科)	同						
		界面化学	2		高 (理科)	同							
		生物学	生物学	2		高 (理科)	同	井上幸江					
			生化学	2		高 (理科)	同	(井上幸江)					
			分子生物学	2	2	高 (理科)	同	木村英雄					
微生物学	2		2	高 (理科)	同	(井上幸江)							
生物工学	2			高 (理科)	同	(井上幸江) 小島肇							
遺伝子工学	2			高 (理科)	同	(井上幸江)							
発酵化学	2	2	高 (理科)	同	(井上幸江) (小島肇)								
地学	地学1	2		高 (理科)	同								
	地学2	2		高 (理科)	同								
	物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	物理学実験	2		高 (理科)	同	(井上幸江) (木村英雄)	(浅野比)	(秦慎一)				
		化学実験	2		高 (理科)	同							
生化学実験		1		高 (理科)	同								
地学実験		1		高 (理科)	同								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	理科指導法 1	2		高 (理科)	同								
	理科指導法 2	2		高 (理科)	同								
	理科指導法 3	2		高 (理科)	同								
	理科指導法 4	2		高 (理科)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				38単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）		6人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位							●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)		4人
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				32単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				14単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				18単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)											
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	医薬工学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学位 学士(工学)		3. 学位又は学科の分野 工学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設	教授	准教授	講師	助教	
高一種免 (理科)	教科 に 関 す る 専 門 的 事 項	物理 学	物理学	2	中 (理科)	同					石川敏弘 (石川敏弘)
			化学	化学	2	中 (理科)	同				
				無機化学	2	中 (理科)	同				
				高分子化学	2	中 (理科)	同				
				分析化学	2	中 (理科)	同				
				有機合成化学	2	中 (理科)	同				
				界面化学	2	中 (理科)	同				
			生物 学	生物学	2	中 (理科)	同				
				生化学	2	中 (理科)	同				
				分子生物学	2	中 (理科)	同				
微生物学	2	中 (理科)		同							
生物工学	2	中 (理科)		同							
遺伝子工学	2	中 (理科)		同							
地学	地学1	2	中 (理科)	同							
	地学2	2	中 (理科)	同							
「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	物理学実験	2	中 (理科)	同							
	化学実験	2	中 (理科)	同							
	生化学実験	1	中 (理科)	同							
	地学実験	1	中 (理科)	同							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	理科指導法1	2	中 (理科)	同							
	理科指導法2	2	中 (理科)	同							
	理科指導法3	2	中 (理科)	同							
	理科指導法4	2	中 (理科)	同							
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				38単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項)				6人	
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)				4人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				27単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目				19単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				22単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	医薬工学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 （理科）	大学が独自に設定する科目					「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			19単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	医薬工学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目		道徳教育		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			2単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			23単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部	医薬工学科	入学定員 60	学 位 学 士（工学）	学位又は学科の分野 工学関係		
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
				必修	選択		
日本国憲法	2	法学	2			これら4科目より2単位以上修得	
体育	2	健康科学	2				
		体育実習	1				
		生涯スポーツ教育論	1				
		スポーツリーダー論	1				
外国語コミュニケーション	2	Oral Communication in English 1	1				
		Oral Communication in English 2	1				
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2						
		情報機器の操作	入門情報リテラシー	2			
			プログラミング	2			
		人工知能基礎	2				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	工学部		医薬工学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類				
				60	教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			中高一種免(理科)				
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教		
大学において共通開設（ただし、一部科目は機械工学科、電気工学科、応用化学科、数理情報科学科にて開設） 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 300人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2							
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2			田中俊光		股爽		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の制度と経営	2					(股爽)		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		学習・発達論	2				福田みのり			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	1							(股爽)
	道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育	2							中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1							
		特別活動の指導法		特別活動	1							
		教育の方法及び技術		教育方法・技術	1							
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		情報通信技術の活用	1							
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2					(股爽)		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の基礎と方法	2				(福田みのり)			
	教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	中5 高3	教育実践指導	1			(田中俊光)	(福田みのり)	(股爽)		事前事後指導1単位含む
		教育実習		教育実習1	2			(田中俊光)	(福田みのり)	(股爽)		中免のみ
				教育実習2	2			(田中俊光)	(福田みのり)	(股爽)		
		学校体験活動										
		教職実践演習		2	教職実践演習（中・高）	2			(田中俊光)	(福田みのり)		(股爽)
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目 ・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数			中28単位／高24単位 中0単位／高0単位 中1単位／高1単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） ●教職専任教員数（各教科の指導法） ●必要教職専任教員数				中3人／高3人 中(理科)0人／高(理科)0人 中2人／高2人

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。